放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年3月29日　　事業所名　タイムこどもデイサービスかのん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		なんとか活動は出来ているが、広いとは言えないです。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			スタッフの人数的には適切であると言えるが、多く感じるときもある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		少しずつ、いろいろと改修しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			できていると思います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			1年に1回は必ずやっていますが、普段から保護者の意見を聞いていきたいと思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			3月末に法人HPに、4月にデイ通信に掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		法人第三者委員がやっていますが、外部評価もやれるようにします。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部・外部研修はなるべく多くの人が出られるようにしています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画通りに行かないこともありますが、できていると思います。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			相談支援のものを活用させてもらっています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			会議でやっていますが、まだまだ意見やアイディアが足りないです。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化してしまっている時もあります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と夏休み・冬休みの活動は、違うことをしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別対応が必要な利用者様に対して個別支援を行ってはいます が、みんなと別な行動はしていません。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか		○		会議や職員での話し合いはあるが、パートも含めた打ち合わせは少し足りないような気がします。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		送迎があるので全員では行えないが、次の日にはスタッフと共有 しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			チェックリストや活動報告書やノートに書いて、スタッフで共有して います。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			かのん会議で評価 し、必要に応じ見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			毎年4月にガイドラインの勉強会を行い、個別支援プログラムに 活かしています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			管理者が必要に応じて行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				かのんには現在は利用していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			かのんは中学生以上なので、該当なし
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			管理者及び児発管が相談支援と連携し行っています。また、法人内では情報提供がしやすいです。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達障害者支援センターの研修は受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今はタイムの中では合同があるが、他のデイとの交流はない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今回のテーマが医療的ケア児だったので、参加しませんでした。以前は出ていました。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			事業所でもご家庭でも同じ対処法を提供し合ったり相談をよくしてくる方もいれば、あまり望まない方もいます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		本当は、ペアレント・トレーニングをしなければならない方がいますが、外国籍の方は言語的に難しいです。
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			丁寧に説明をしているつもりです。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談してくれる人としない人がいるので、皆さんが相談してくれるよう力をつけていきたい。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		参加者が少ないので、もっとたくさんの方が参加してくれるよう時期や内容を工夫していきたい。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			本部と連携し迅速に対応しています。かなりやっているつもりですが、相手にうまく伝わっていない場合もあります。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			デイ通信、タイム通信を発行しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			会議で話したことは、他言無用といつも言っています。また、PC・USB・スマホの使い方にも気をつけるよう注意しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや写真を利用しています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ等で行えませんでしたが、以前はやっていたので復活していきたいです。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			全てのマニュアルがあり通信等でお知らせしていますが、徹底するには個人面談等で個別にお話させていただく必要があります。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災・地震・水害とも行っていますが、今後はさらに実効性のあるものにしていきたい。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年3回の委員会があり、内部・外部研修も行っていて参加率もいいです。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束適正化委員会が年2回あり、その前後にかのん会議等で話し合っています。計画にも記載していますが、解除をさらに目指します。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当者はおりません。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・気づきシートはよく書いてくれ、会議等でかならず共有しています。